

サービス

■食堂（管理棟1階）

平日 朝食 7:30～10:00
 昼・夕食 11:00～20:00
 （ラストオーダー 19:30）
 土日祝 昼食 11:00～15:00
 夕食 16:00～18:30
 （ラストオーダー 18:00）

■コーヒESHOP（本館1階）

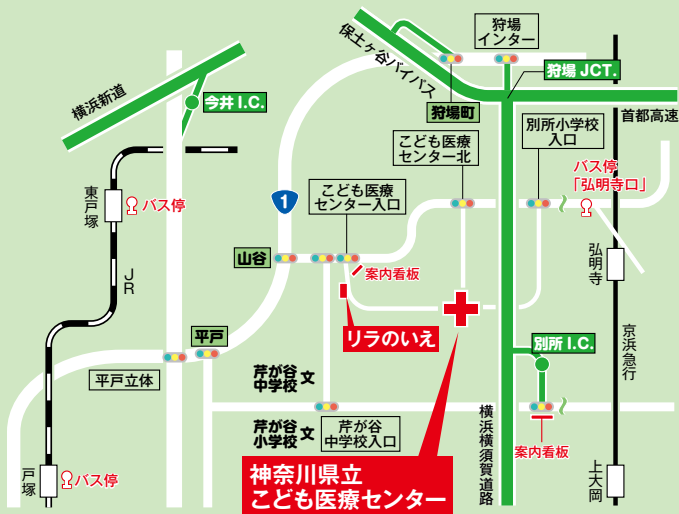
平日 7:30～19:00
 土日祝 10:00～17:00



■コンビニエンスストア

（管理棟1階）

8:00～21:00



こども医療通信



こどもの健康セミナー開催！

事前申込不要・入場無料

① こどもの骨折

② うちの子、背骨が曲がってる？

定員
200名

日時

平成29年7月15日（土）
 午後2時から午後4時まで
 （受付：午後1時30分～）

会場

かながわ県民センター
 2階ホール

保育士による別室無料保育あり（定員10名程度）



地方独立行政法人神奈川県立病院機構

神奈川県立こども医療センター

Kanagawa Children's Medical Center

発達に偏りのある子がつまずくとき～二次障害について考える～

こども医療センターでは年4回一般の方に向けて、こどもの病気について分かりやすく説明する『こどもの健康セミナー』を開催しています。このページでは、1月に開催されたセミナーの内容を抜粋してご紹介します!!

また、今後の開催予定は **こども医療 健康セミナー**

検索



児童思春期精神科医師 南 達哉

1. 発達障がいとは？ 二次障害とは？

発達障がいは、乳児期あるいは小児期に現れる脳の成熟に関連した発達の障がいまたは遅れです。一生を通じて持続します。具体的には自閉スペクトラム症 (ASD)、注意欠如・多動症 (AD/HD)、限局性学習症 (LD)、知的能力障害が挙げられます。

発達障がいを持つ子どもが成長の過程で周囲からの様々な影響を受けて、発達障がい本来の症状とは違った症状を呈することを二次障害と呼びます。二次障害は反抗、興奮、授業からの逸脱、非行といった行動面に現れる外在化障害と、不登校・引きこもり、視線恐怖・外出恐怖、抑うつ、強迫症状といった心理面に現れる内在化障害に分けられます。

2. 二次障害はどのようにして起こるのか

発達障がいを持つ子どもたちはその特性により日常生活の困難を抱えています。例えば自閉スペクトラム症 (ASD) の子ではそのマイペースさによって集団行動がとれなかったり、他の子どもとのコミュニケーションがうまく行かないことがあります。注意欠如・多動症 (AD/HD) の子では多動や不注意のために授業に集中できないことがあります。限局性学習症 (LD) の子は学業に苦勞するでしょう。

友達との関係や学習がうまく行かないことが続くと、自信を失ったり努力する姿勢そのものが損なわれていきます。こうした時にその子がもともと持っている「気質」がより強く表現されるようになります。例えばもともと衝動的でやんちゃな子がいらしやすくなったり反抗的になります。こうして外在化障害が現れます。一方、もともと不安が強い心配性の子では、より不安が強まり、不登校・引きこもり、視線恐怖などの内在化障害が現れます。

発達障がいを持つ子たちに何らかのストレスがかかったとき、その特性のために適切な対処ができないことがあります。

例えば) 衝動性が強いいらしやすい子が更にいらしやすくなったりかんしゃくを起したりします。本当は困っているのに、それとわかる表現がしにくいわけです。そんなとき周囲の大人が一方的な叱責で応じると、更にいらしやすくなり、更に大人との関係が悪化するという悪循環をたどるわけです。こうしてストレスがかかったときの本人の行動パターン(この場合はいらしや反抗)、ひいては性格が形作られていきます。

3. もし二次障害が起きたら

まず何が起きているのか見極めることが大事です。大人はあせってどう対応するかに気を取られがちですが、まず子どもの気持ちを聞く、学校などの情報を集めるなどしてみましょう。するとなぜこうなっているのか見えてきます。そのうえで子どもの特性に配慮した環境の調整や負担の軽減をしつつ、これからどうなっていきたいかを子どもと話し合っていくことをお勧めします。子どもの気持ちを聞くことと、モチベーション探しが最も重要です。

4. 二次障害あれこれ

二次障害は子どもの特性と環境の相互作用で起こることですから、ある程度は誰にでも生じることです。「絶対に起きてはならないこと」ではありません。また親との関係のみによって生じるわけでもありません。もし問題になったら犯人捜しをするより、それ以上悪化させないことや、これからどうするかが大事です。

二次障害の予防には、その子の特性を理解したうえで、勉強、友達関係、親子関係の3つがうまく行っているか目配りしておくことが大切です。そのために学校の先生方との連携をお勧めします。また自信や楽しみを持てるよう、趣味を開発してください。



～ どこにどのように相談 すればいいのでしょうか ～



児童思春期精神科 ソーシャルワーカー 堀内 亮

はじめに

児童精神科診療の対象は、抑うつ気分や不安など精神的問題、睡眠の問題、食行動の問題、心身の問題、不登校やひきこもり、療育相談など幅広い領域にわたります。しかし、受診に至るまでに様々な困難があることも少なくありません。今回は相談例を参考に、相談のポイントについて考えたいと思います。

よくある相談①

「どうにか早く診てもらえないだろうか？」



当院児童思春期精神科において、紹介状が届いてから診察日までの日数は年々増加傾向にあり、2015年度においては一般の紹介患者の待機日数は90日を超えています。身体的なリスク、薬物療法の速やかな開始が予後に影響する場合、あるいは現状を総合的に判断し、必要に応じて緊急受診調整を行うこともあります。当院への受診が適切ではない場合には、他医療機関を紹介することもあります。療育機関は療育プログラムが充実している一方で、機関数や年齢の限界があります。精神科クリニックは機関数が多く、診療時間や対象年齢の幅が期待できます。精神科のベッドを持つ病院は入院治療が可能だが、低年齢児の入院は困難などの課題があるなど、それぞれの特徴があります。一概には言えませんが、療育機関、クリニック、精神科ベッドを持つ病院の順に発達障害の2次障害や身体症状、精神病症状を有する患者の割合が多くなると考えています。また、県内で子どもの心の診療をしている医療機関は、子どもの診療ネットワーク事業の一環としてインターネット上に掲載されている「子どもの心の診療機関マップ (<http://www.ncchd.go.jp/kokoro/kyotenmap.php>)」で検索することができます。

たまにある相談

「主治医を変えてほしい」



「治療が進んでいるかわからない」「何を考えているかわからない」など主治医の変更についての相談がたまにあります。児童精神科治療の特徴として、検査データ・画像での診断は困難、診断名で治療が決まるわけではなく個性が高い、薬物療法のみで解決するわけではない等の理由から理解が難しい面があります。そのため、主治医と患者あるいは家族とのコミュニケーションは欠かせません。医師側には医学的な見立てや予後をわかりやすく言語化することが必要です。家族側は家族が抱える不安や家族が捉えている現状を伝える必要があります。そのため、SWは主治医との積極的なコミュニケーションを推奨し、家族の考えを伝える方法や医師に治療方針を確認する提案します。また、主治医変更を患者自身は望んでいないこともあり、本人意思の確認も大切です。一方で、改善が見られない場合の主治医変更の保証や方法なども具体的に示し、安心してやりとりができるよう配慮しています。

よくある相談②

「学校が感じる受診の必要性和家族が感じる必要性に差がある」



学校側は、本人対応に悩んだり、様々な経験から将来を危惧し、受診の必要性を感じることがあります。家族は、精神科受診への不安、あるいは養育者としての責任、父母間の意見の違いなど様々な理由から受診に抵抗感を持つことがあります。そのため、

おわりに

相談をすると言うことは、簡単そうで意外と難しい面があります。相談とは解決のために話し合ったり、他人の意見を聞いたりすることですが、大切なのは問題が何であるかということを確認し共有することや、一方的にならず一緒に考えていくことです。今回の話が、皆様が相談する上での一つのきっかけになれば幸いです。



馬とふれあうイベントに多くの方が参加されました



5月11日(木)午後、気持ちのいい天気のもと、NPO法人「馬とふれあう会」(横浜市青葉区)のご協力をいただき、当センター

に入院・通院することもたちが、乗馬体験やニンジン(人参)の餌やりをしました。次回開催は秋を予定しております。是非次回もお楽しみにお待ちください。



第3駐車場が整備されました

工事中はご不便をおかけしましたが、第3駐車場が整備されました。正面玄関への道につながる階段が新設され便利になりました。第3駐車場の駐車料金は第1、第2駐車場に比べて多少減額されております。どうぞご利用ください。

(p26の「駐車場の利用」に詳細がございます)



看護の日・看護週間イベント

5月12日は、ナイチンゲールの誕生日。それにちなみ、毎年5月12日は「看護の日」とされており、その日を含む週の日曜日から土曜日までの7日間が「看護週間」として制定されています。



当センターでは、看護週間の期間内に「小さな看護師さんユニフォーム試着撮影会」や「院内探検・スタンブラリー」「AED体験」「患者さんの祖

父母の方々・近隣の皆さまに向けた病院見学会」「馬とふれあう」など患者さんやご家族参加型のイベントを開催しました。多くの皆さまにご参加いただき、ありがとうございました!

当センターを身近に、そして少しでも楽しい場所と感じてくださっていたら幸いです。



「病院ボランティア」のご案内

当センターのボランティア・グループ「オレンジクラブ」には、300人以上の方々がボランティアとして登録され、個人と団体による27のグループがさまざまな活動を行っています。

「ひとの役に立ちたい」と他者を支えるための活動を通して、「実は支えられている」「子どもたちの笑顔やご家族のありがたうの言葉に元気や勇気をもらっています」との感想を持つ方が多くいらっしゃいます。

無償の奉仕を根気強く続けてくださる方々の活動は外部からも高い評価を受けています。

診断・治療を受けることもたちとご家族の支援のため、あなたの力を貸してください。

イラスト＊ヨシタケ シンスケさん

■申し込みから実際の活動までの流れ

- ①説明会（火曜日）又は研修会への参加
- ②ボランティア・コーディネーターによる面接（活動の希望等について伺います。）
- ③申込書の提出

ボランティア活動に少しでも関心がありましたら、どうぞ遠慮なく、下記へご連絡ください。

神奈川県立こども医療センター 総務課

電話：045-711-2351（内線2288）

e-mail:kcmcvolunteer.1591@kanagawa-pho.jp

* ボランティア研修会

ボランティアご希望の方を対象に
年3回（3月、6月、10月）開催

* チャリティーバザー&イベント

年2回（5月、12月）開催

どなたでも
参加可能

「オレンジクラブ」の活動

「オレンジクラブ」の活動のいくつかを紹介します。

外 来

通院のこともたちとご家族をサポートします。受診のお手伝い、ご案内、短時間のお子様のお預かりなどが主な仕事です。折り紙の指輪や腕時計のご褒美はお子様方がとても楽しみにしています。



患者図書室

患者図書室で病気に関する書物の閲覧やパソコンによる情報収集のお手伝いをしています。



病 棟

外来ボランティアを6か月経験された方が、入院・入所中のお子様の遊びやお喋りの相手をして、少しでも入院生活をうるおいのあるものにする活動です。

季節飾り

お正月、お雛様、こいのぼり、七夕、クリスマスなど、季節感の感じられる飾りを院内に飾ります。



ピアサポーターは、病気や障害のある子どもを育てた経験のある保護者が、同じ問題に直面している家庭に寄り添い、心のささえや小さな相談にも手が届くサポート活動をしています。

こども医療センターでのご相談は『毎週火～金 am10:00～pm3:00』

本館1階患者図書室カウンターで受付けています。

＜事前予約不要 祝日・年末年始休み＞

電話番号 045-711-2351 内線 3192

外来担当医週間一覧表

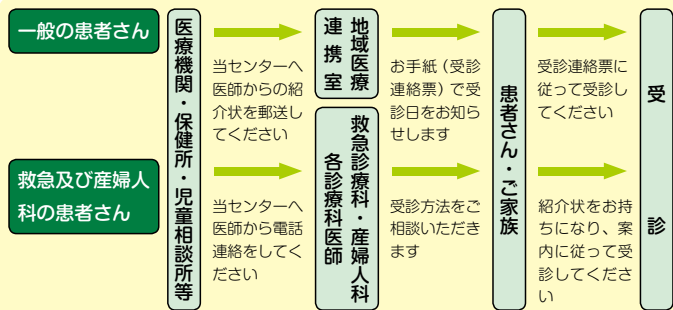
(平成29年5月現在)

お願いと注意事項

- 当センターでは、産婦人科・母性内科を除き原則15歳以下の患者さんを対象に診療を行っております。
- 当センターは、紹介に基づく予約制です。紹介状を地域医療連携室までお送り下さい。診察日が決定しましたら患者さんにご連絡します。
- 急を要する場合は、紹介病院医師から直接、担当の診療科医師又は救急外来の医師に電話でご連絡下さい。
- 診療科によっては、週ごとに外来担当医師が変わることがあります。また、週によっては診療を行わない曜日がある診療科があります。

【紹介予約受診システム】

当センターは、医療機関や保健所等からご紹介いただいた患者さんが、初診の予約をお取りになり受診していただく「紹介予約制」を取らせていただいております。予約の方法・手続きにつきましては下記をご覧ください。



- ※紹介状の添付資料（画像やファイル等）も紹介状と併せて事前にお送りください。
 ※紹介状用紙（料金受取人払）の送付をご希望の場合は、地域医療連携室までご連絡ください

総合診療科

	月	火	水	木	金
午前	松井 潔	松井 潔	松井 潔	松井 潔	松井 潔
午後	田上 幸治	フォロー外来	田上 幸治	松井 潔	田上 幸治 松井 潔 (二分育稚水頭症)

アレルギー科

	月	火	水	木	金
午前	栗原 和幸 高増 哲也	栗原 和幸 森 里美	栗原 和幸 高増 哲也 津曲 俊太郎 石津 博子 森 里美	高増 哲也 森 里美 (1・2週) 津曲 俊太郎 (3・4・5週)	
午後	栗原 和幸 高増 哲也 津曲 俊太郎 石津 博子			森 里美 (1・2週) 津曲 俊太郎 (1・2週) 高増 哲也 (3・4・5週) 石津 博子 (3・4・5週)	

遺伝科

	月	火	水	木	金
午前	黒澤 健司	黒澤 健司			遺伝科外来 横井 貴之
午後	遺伝科外来	遺伝科外来		ゲノム診療外来 遺伝カウンセリング	黒澤 健司 (1・2・4週新患) 遺伝科外来 (3・5週新患) 予診

感染免疫科

	月	火	水	木	金
午前	今川 智之		今川 智之 鹿間 芳明		鹿間 芳明

腎臓内科

	月	火	水	木	金
午前	高橋 英彦 (再来)			高橋 英彦 (初診・透析外来)	高橋 英彦 (再来)

循環器内科

	月	火	水	木	金
午前		柳 貞光 循環器外来	上田 秀明	上田 秀明 金 基成	シナジス
午後	小野 晋	柳 貞光		上田 秀明	柳 貞光

神経内科

	月	火	水	木	金
午前	後藤 知英	井合 瑞江		辻 恵	後藤 知英 市川 和志
午後	露崎 悠 熊木 達郎	井合 瑞江 後藤 知英 山本 亜矢子 辻 恵 (1・2・3・5週) 小林 拓也 (4週)	在宅呼吸器外来 BTX (1・3週) 辻 恵 (4週)	市川 和志 後藤 知英 成 健史	後藤 知英 露崎 悠

救急外来

	月	火	水	木	金
午前	田上 幸治	田上 幸治	松井 潔	内田 要	清水 寛之
午後	田上 幸治	田上 幸治	松井 潔	内田 要	清水 寛之

新生児科

	月	火	水	木	金
午前		柴崎 淳 育児支援外来 大山 牧子 山口 直人 (1・3・5週) 偏食外来 (大山 牧子)	柴崎 淳 大山 牧子 下風 朋章	猪谷 泰史 豊島 勝昭 在宅支援外来	
午後		星野 陸夫 発達支援外来 (岸上 真) 偏食外来 (大山 牧子) 育児支援外来 (1週) 山口 直人 発達支援外来 (1・3・5週) 山口 直人	シナジス	1ヶ月健診	

内分泌代謝科

	月	火	水	木	金
午前	朝倉 由美 内分泌再来 (交替制)	室谷 浩二 (新患)			室谷 浩二 (新患)
午後	室谷 浩二 花川 純子 (1・3・5週) 朝倉 由美 (2・4週)	安達 昌功	花川 純子 内分泌再来 (交替制)	安達 昌功	室谷 浩二 朝倉 由美 沼沢 慶太

血液・再生医療科

	月	火	水	木	金
午前	後藤 裕明	後藤 裕明	横須賀 とも子	岩崎 史記	浜之上 聡 後藤 裕明
					小児がん長期 フォローアップ 外来 (2・4週)
	造血細胞移植後フォローアップ外来／担当医・看護師				

一般外科

	月	火	水	木	金
午前		新開 真人 北河 徳彦 望月 響子 臼井 秀仁		新開 真人 北河 徳彦 望月 響子 臼井 秀仁	
午後		新開 真人 北河 徳彦 (1・3・5週) ストマ・はいせつ外来 胃ろう外来 (1・5週 望月) (2・4週 北河) (3週 新開) WOC (1・3週) 望月 響子	術前	検査	

整形外科

	月	火	水	木	金
午前	中村 直行 赤松 智隆 松田 蓉子 (新患)		中村 直行 赤松 智隆 (新患) 百瀬 たか子 (新患) 秋山 豪介	側弯外来 中村 直行	秋山 豪介 (新患) 中村 直行 (1・2・3・5週) 百瀬 たか子 松田 蓉子
午後			内反足外来 百瀬 たか子	中村 直行 赤松 智隆 松田 蓉子 百瀬 たか子 秋山 豪介 阿多 由梨加	

リハビリテーション科

	月	火	水	木	金
午前	上原 さおり				
午後	上原 さおり		上原 さおり 小泉 亜紀 (1週・3週)	上原 さおり	

形成外科

	月	火	水	木	金
午前		小林 眞司 安村 和則 北村 翔 山口 崇之 平川 崇		安村 和則 北村 翔 山口 崇之	安村 和則 北村 翔 山口 崇之
午後		小林 眞司 (1週) 安村 和則 北村 翔 山口 崇之		府川 俊彦 (3週) 小林 眞司	

脳神経外科

	月	火	水	木	金
午前		廣瀬 朋子		廣瀬 朋子	佐藤 博信

心臓血管外科

	月	火	水	木	金
午前	麻生 俊英 武田 裕子 大中臣 康子 太田 教隆 小林 真理子				麻生 俊英 武田 裕子 大中臣 康子 太田 教隆 小林 真理子

皮膚科

	月	火	水	木	金
午前	馬場 直子 佐藤 愛		馬場 直子 佐藤 愛	馬場 直子 和田 秀文 佐藤 愛	馬場 直子 佐藤 愛
午後		馬場 直子 佐藤 愛		馬場 直子 佐藤 愛 (レーザー治療のみ)	

泌尿器科

	月	火	水	木	金
午前	山崎 雄一郎 (外来) 金 宇鎮 (外来) 林 千裕 (外来・検査)		林 千裕 (検査)		金 宇鎮 林 千裕
午後	林 千裕 (検査)		山崎 雄一郎 (新患外来) 金 宇鎮 林 千裕		山崎 雄一郎 (外来) 金 宇鎮 (外来) 林 千裕 (外来・検査)

耳鼻いんこう科

	月	火	水	木	金
午前	松永 早知子	田中 恭子 佐合 智子	井上 真規 佐合 智子	松永 早知子	井上 真規 田中 恭子
午後		井上 真規 田中 恭子 佐合 智子 井上 真規 田中 恭子 佐合 智子 高橋 優宏 (第2週離職外来)	井上 真規 (全週検査) 田中 恭子 (全週検査) 佐合 智子 (全週検査) 田中 恭子 (2・4週気切外来) 佐合 智子 (2・4週気切外来) 塩野 理 (2週)	高田 顕太郎	井上 真規 (検査) 田中 恭子 (検査)

眼 科

	月	火	水	木	金
午前	松村 望 藤田 剛史 浅野 みづ季 脇屋 匡樹	浅野 みづ季 (不定期) 脇屋 匡樹 (不定期)	藤田 剛史 浅野 みづ季 脇屋 匡樹	藤田 剛史 松村 望 浅野 みづ季 脇屋 匡樹	井上 克洋 (1週) 浅野 みづ季 (不定期) 脇屋 匡樹 (不定期)
午後	松村 望 藤田 剛史 脇屋 匡樹 (1・3・5週) 浅野 みづ季 (2・4週)	浅野 みづ季 (1・3・5週) 脇屋 匡樹 (2・4週)	藤田 剛史 浅野 みづ季 脇屋 匡樹	藤田 剛史 浅野 みづ季 (不定期) 脇屋 匡樹 (不定期) 呉 竹 容子 (1週) 伊藤 竜太 (2週)	脇屋 匡樹 浅野 みづ季 (不定期)

放射線科

	月	火	水	木	金
午前	MRI・CT・US・RI 相田 典子 藤井 裕太 野澤 久美子 平山 麻利子	MRI・CT・US・RI 相田 典子 藤井 裕太 野澤 久美子 平山 麻利子	MRI・CT・US・RI 相田 典子 藤井 裕太 野澤 久美子 平山 麻利子	MRI・CT・US・RI 相田 典子 藤井 裕太 野澤 久美子 平山 麻利子	MRI・CT・US・RI 相田 典子 藤井 裕太 野澤 久美子 平山 麻利子
午後	MRI・CT・US・RI 相田 典子 藤井 裕太 野澤 久美子 平山 麻利子	MRI・CT・US・RI 相田 典子 藤井 裕太 野澤 久美子 放射線治療 伊藤 英子 平山 麻利子	MRI・CT・US・RI 相田 典子 藤井 裕太 野澤 久美子 平山 麻利子	MRI・CT・US・RI 相田 典子 藤井 裕太 野澤 久美子 放射線治療 大村 素子 平山 麻利子	MRI・CT・US・RI 相田 典子 藤井 裕太 野澤 久美子 平山 麻利子

歯 科

	月	火	水	木	金
午前	佐々木 康成 小川 綾野 成瀬 正啓 佐久間 秀二	佐々木 康成 小川 綾野 成瀬 正啓 高橋 摩理 (2週)	佐々木 康成 小川 綾野 成瀬 正啓	佐々木 康成 又は 成瀬 正啓	佐々木 康成 小川 綾野 成瀬 正啓
午後	佐々木 康成 小川 綾野 成瀬 正啓 佐久間 秀二	佐々木 康成 成瀬 正啓 高橋 摩理 (2・4週)	成瀬 正啓 高橋 摩理 (1・3週)	佐々木 康成 小川 綾野 成瀬 正啓 土肥 雅彦 (2・4週)	佐々木 康成 小川 綾野 成瀬 正啓

児童思春期精神科

	月	火	水	木	金
午前	南 達哉 (新患) 小松崎 圭 (新患) 庄 紀子 (新患) 尾野 美奈子 (再来)	庄 紀子 (新患) 南 達哉 (新患) 豊原 公司 (新患) 小松崎 圭 (新患) 小松崎 圭 (新患)	庄 紀子 (新患) 豊原 公司 (新患) 小松崎 圭 (新患) 尾野 美奈子 (新患)	南 達哉 (新患) 谷本 瑠奈 (新患) 新井 卓 (再来) 小松崎 圭 (再来) 豊原 公司 (再来)	豊原 公司 (新患) 新井 卓 (再来) 南 達哉 (再来) 庄 紀子 (再来) 尾野 美奈子 (再来)
午後	豊原 公司 (再来) 南 達哉 (再来) 庄 紀子 (再来) 小松崎 圭 (再来) 谷本 瑠奈 (再来)	南 達哉 (再来) 尾野 美奈子 (再来)	庄 紀子 (再来) 豊原 公司 (再来) 谷本 瑠奈 (再来) 山本 恭平 (第4水曜)	新井 卓 (再来) 庄 紀子 (再来) 小松崎 圭 (再来) 南 達哉 (再来)	小松崎 圭 (再来) 豊原 公司 (再来) 谷本 瑠奈 黒岩 小百合 (2・4週)

産婦人科

	月	火	水	木	金
午前	別途掲示 (産科初診) 近藤 真哉 (産科再診)	別途掲示 (産科初診) 伊集院 昌郁 (産科再診) 萩原 真由美 (産科再診)	別途掲示 (産科初診) 長瀬 寛美 (産科再診) 赤松 千加 (産科再診)	別途掲示 (産科初診) 柊 一哉 (産科再診) 望月 昭彦 (産科再診)	別途掲示 (産科初診) 石川 浩史 (産科再診) たまご外来 長瀬 寛美 (小児婦人科外来)
午後	母乳外来 (産科) 胎児相談外来 (産科)	母乳外来 (産科)	たんぽぽ外来 (産科1・3週) 妊娠前外来 (産科4週)	小児婦人内分泌 榊原 秀也 (婦人科最終週)	母乳外来 (産科)

母性内科

	月	火	水	木	金
午前	萩原 聡子	萩原 聡子	萩原 聡子	萩原 聡子	萩原 聡子

緩和ケア外来

	月	火	水	木	金
午前	堀木 としみ	堀木 としみ	堀木 としみ	堀木 としみ	堀木 としみ
午後	堀木 としみ	堀木 としみ		堀木 としみ	堀木 としみ

セクション紹介

第7回 「言語聴覚室」を紹介します



- ・言語聴覚室では「ことばやきこえ」について心配のあるお子さんに対して、検査・言語聴覚療法・ご家族へのアドバイスを行っています。
- ・他に、新生児聴覚スクリーニング検査や耳鼻科外来での聴力検査も行っています。

こんなお子さんが言語聴覚療法の対象です

- ・ことばが少ない、ことばを理解していない。
- ・滑舌が悪い、赤ちゃんことばが直らない、力行がタ行になるなど。
- ・声が鼻に抜ける、発音がはっきりしない。
- ・ことばの最初を繰り返す、伸ばす、ことばがつまって出ない。
- ・読み書きが努力不足では説明できないほど難しい。
- ・脳血管障害などの後遺症のため、話す、聴く、読む、書くが難しい。
- ・呼びかけや物音に反応しない、聞き返しが多い。
- ・補聴器の装用を勧められた、補聴器の調整をしてほしい。

聴力検査

お子さんの発達に応じて楽しく検査できる器材を使用します。6ヶ月以下のお子さんには新生児聴覚スクリーニング検査も行っています。



言語聴覚療法

ことばの理解や表現を伸ばすための練習、舌の使い方を覚えて正しく発音できるようにする練習、流暢に話す練習などを個別に行います。お子さんが楽しく練習できるように教材を工夫しています。



補聴器外来

お子さんの聴力に合わせて補聴器を調整します。購入、買い替えの際は補聴器の貸し出しを行い、ご家族と相談しながら選定します。

アドバイス

家庭での関わり方についてご家族にお話します。必要に応じて幼稚園や学校の先生とも連絡を取り合います。



平成 28 年 10 月 3 日改正

■京浜急行「弘明寺駅」より

(徒歩 3 分) → バス停「弘明寺口」乗車 (所要時間 約 10 分)

●「井 10」系統・「こども医療センター」行き

時	平 日	土 曜	休 日
6	44	54	56
7	09 37	37	39
8	02 27 52	27	22
9	17 41	16 59	10 49
10	26	40	41
11	11 55	24	29
12	41	10 55	14 56
13	25	40	44
14	11 55	29	29
15	41	11 59	15 56
16	25	46	45
17	11 59	33	31
18	31 52	16 55	14

●「東 01」系統・「東戸塚駅東口」行き

時	平 日	土 曜	休 日
6	28 49	55	55
7	06 20 35 48	16 49	16 47
8	13 25 38 51	06 31 55	06 31 55
9	21 28 42	13 41	40
10	10 48	06 24	04 35
11	27 38	06 37	05 31
12	08 23 48 58	06 29	05 39
13	28 40	05 35	05 33
14	08 48	10 37	10 37
15	03 47	07 44	08 45
16	07 20 50	09 40	12 38
17	20 49	08 43	05 44
18	13 23 34	07 43	05 45

●「横 44」系統・「戸塚駅東口」行き / 「戸 45」系統・「戸塚駅東口」行き

時	平 日	土 曜	休 日
6			
7			
8	10 46	28	24
9	18 48	35	32
10	17 47	37	32
11	17 47	37	31
12	17 47	37	34
13	17 47	40	37
14	17 47	42	39
15	17 47	36	34
16	19 49	36	34
17	19 49	36	34
18	19 59	36	34

■JR「横浜駅」東口より (所要時間 約 50 分)

●「横 44」系統・「戸塚駅東口」行き

時	平 日	土 曜	休 日
7	30	50	48
8	06 38	56	55
9	37	56	55
10	37	56	52
11	37	56	55
12	37	59	58
13	37		
14	37	01 53	00 53
15	37	53	53
16	37	53	53
17	37	53	53
18	17 57	53	53

■JR「東戸塚駅」東口より (所要時間 約 16 分)

●「東 01」系統・「井土ヶ谷下町」行き

時	平 日	土 曜	休 日
6	35 52	33	33
7	00 32 47	08 25 58	06 47
8	05 27 56	13 49	09 59
9	12 54	11 42	19 41
10	34 54	04 31	11 38
11	14 32 54	12 45	11 43
12	12 34 54	19 45	19 43
13	14 42 54	12 48	14 48
14	14 34	12 48	10 46
15	02 14 36 56	16 48	21 46
16	26 56	17 53	14 32
17	08 28 55	17 52	16 47
18	13 31 51	13 52	16 47

■JR「戸塚駅」東口より (所要時間 約 23 分)

●「横 44」系統・「横浜駅東口」行き ●「戸 45」系統・「桜木町駅」行き

●「戸 25」系統・「こども医療センター」行き

時	平 日	土 曜	休 日
6	02		
7	09 39	22	22
8	09 42	22	22
9	12 42	22	22
10	12 42	22	22
11	12 42	22	22
12	12 42	22	22
13	12 42	23	23
14	12 42	23	23
15	12 42	23	23
16	12 42	23	23
17	22	23	23
18	12	23	23

『こども医療センター』発 バス停の時刻表

平成 28 年 10 月 3 日改定

弘明寺駅・横浜駅・井土ヶ谷方面

- 「無印」＝「井土ヶ谷下町」行き
- 「横」＝「横浜駅東口」行き
- 「別」＝「別所中里台経由 井土ヶ谷下町」行き
- 「桜」＝「桜木町駅前」行き

時	平 日	土 曜	休 日
5			
6	別 別 20 43 50	別 28 48	別 28 48
7	別 別 07 08 16 32 35 48	別 13 23 40 42	別 14 21 42 58
8	別 桜 00 02 03 21 24 32 43 50	別 02 13 28 42 52	02 24 42 45
9	桜 別 05 12 13 28 35 58	04 26 35 42 57	14 25 34 42 56
10	桜 横 05 10 35 43 50	別 15 19 42 46 57	別 14 26 42 53 58
11	桜 別 05 10 28 30 35 48	横 別 27 42 45	横 別 26 42 46 58
12	桜 別 05 10 13 28 35 50 58	別 00 27 34 42	別 26 34 42 58
13	桜 横 05 10 30 35 43 58	別 00 13 28 46	別 14 30 46
14	桜 別 05 10 28 30 35 50	別 02 04 28 44 46	別 02 04 26 43 46
15	桜 別 05 13 18 30 35 52 58	別 04 30 32 46	別 02 28 37 46
16	桜 横 05 12 35 42 43	別 04 19 33 46 57	別 02 18 30 46 48
17	横 別 05 12 24 31 44 45 58	別 09 33 45 46	別 03 32 44 46
18	別 横 11 23 29 35 47 52	別 08 25 29 46	別 03 32 44 46
19	別 横 07 21 25 33 42 52	別 07 14 27 44	別 03 28 32 44
20	別 07 20 24 44	別 04 07 30 53	別 10 11 31 52
21	別 10 24 41	21	20
22	07 51		

戸塚駅・東戸塚駅方面

- 「無印」＝「戸塚駅東口」行き
- 「東」＝「東戸塚駅東口」行き

時	平 日	土 曜	休 日
5	57		
6	12 18 24 36 57	12	12
7	東 東 15 29 44 57	東 東 03 24 57	東 東 03 24 55
8	東 東 18 22 34 47 54	東 東 14 34 39	東 東 14 30 39
9	東 東 00 26 30 37 51 56	東 東 03 21 41 49	東 東 03 38 48
10	東 東 19 25 55 57	東 東 14 32 44	東 東 12 38 43
11	東 東 25 36 47 55	東 東 14 44 45	東 東 13 38 39
12	東 東 17 25 32 55 57	東 東 14 37 44	東 東 13 41 47
13	東 東 07 25 37 49 55	東 東 13 43 47	東 東 13 41 44
14	東 東 17 25 55 57	東 東 18 45 49	東 東 18 45 46
15	東 東 12 25 55 56	東 東 15 43 52	東 東 16 41 53
16	東 東 05 16 27 29 57 59	東 東 17 43 48	東 東 20 41 46
17	東 東 27 29 57 58	東 東 16 43 51	東 東 13 41 52
18	東 東 22 27 32 43 55	東 東 15 43 45 51	東 東 13 41 45 53
19	東 東 07 09 21 47 51	東 東 15 36 43	東 東 16 36 45
20	東 東 02 07 23 38 54	東 東 01 36 45	東 東 09 35 45
21	東 東 07 28	東 東 04 27	東 東 09 41
22	東 14		

駐車場の利用

駐車料金

利用区分	料 金
診療等を受ける方 診療等を受ける方のご家族の方	1日1回（※）200円（30分まで無料）
上記以外	3時間まで（※）200円（30分まで無料） 以後1時間ごとに100円

（※）第3駐車場については100円

外来受診、付き添い及び面会の方

- 外来受診の方は、会計受付又は防災センターに診察券をご提示ください。
- 入院付き添い及び面会の方は、防災センターにお越しください。

減免（次の方は会計受付または防災センターへお越しください）

- 1 身体障害者手帳および電気自動車登録カードを提示した場合
- 2 車椅子、ストレッチャー及びベビーカーをご利用の方
- 3 病院側からご家族の来院をお願いした場合

緑化協力金のお願い

駐車場をご利用の際、地球温暖化防止のため、緑化協力金へのご寄付（任意20円）をお願いいたします。

駐車場案内

当センターには第1・第2・第3駐車場があります。日中は警備員が誘導しておりますので、警備員の指示に従い駐車してください。

*第3駐車場から階段が新設されました。



患者・家族滞在施設「リラのいえ」

当センターから徒歩5分のところに「リラのいえ」があります。

「リラのいえ」は、患者さんとお家族のための宿泊滞在施設です。経済的な負担を減らし、精神的な支えとなることを願い、認定NPO法人スマイルオブキッズが当センターと協力して管理・運営しています。きょうだい児預かり保育も行っています。



■ 宿泊室：

11室
（バス・トイレ・エアコン・テレビ・冷蔵庫付）

■ 共有施設：

台所・食堂・洗濯乾燥室・多目的ホール（2室）・事務管理室（24時間ボランティア対応）

〒232-0066 横浜市南区六ツ川 4-1124-2

TEL 045-824-6014

www.lilanoie.jp

宿泊料金 1泊	料 金
患児	無 料
付き添い家族は1人まで	1,500円
付き添い家族2人目からは1人につき	1,000円
付き添い家族の未就学児は1人につき	無 料
付き添い家族の未就学児2人目からは1人につき	500円